

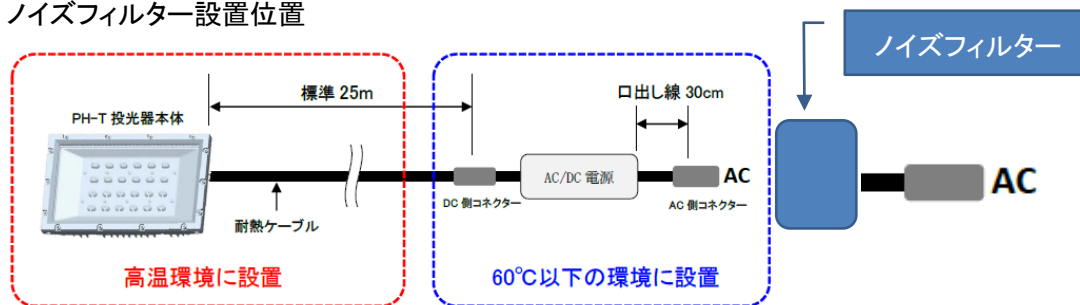
AC 電源のノイズ対策

弊社 LED 照明のご検討、誠にありがとうございます。

現在 LED 照明設置後のトラブルで散見される主要原因に AC 電源に混入するコモンモード・ノーマルモードのノイズが原因と思われる症状が多くあります。

弊社では安心してご使用いただくため、AC 電源接続場所にノイズフィルターの設置を強く推奨させていただいております。

ノイズフィルター設置位置



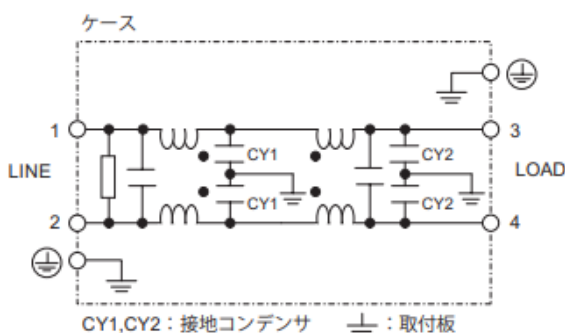
AC 電源に混入するノイズの発生源として、LED 照明の周辺でご使用される大型の誘導負荷やインバーターユニットが考えられます。

各ライン間に生じるノイズがノーマルモードノイズと呼ばれ、比較的低い周波数帯域、ラインとグラウンド間に生じるノイズがコモンモードノイズと呼ばれ比較的高い周波数帯域のノイズ成分が含まれます。

この 2 つのノイズを有効に除去するためのユニットがノイズフィルターと呼ばれる製品です。

下記はコーセル製高減衰 2 段フィルターの回路例になります。

[NBH-06 | 製品情報 | コーセル株式会社 \(cosel.co.jp\)](#)



コーセル製の場合、定格電流と内部回路のコンデンサー容量を選定することが可能です。

コンデンサー容量を大きくするとノイズ除去能力が大きくなりますが、反面漏洩電流が大きくなりますので、設置場所のブレーカー等に影響が出ないかご検討をいただく必要があります。

また、フィルターには最大定格電流があり、周囲温度特性も加味しながらご検討をいただく必要があります。

弊社の LED 照明は製品により必要な供給電流に違いがありますので、ご検討の際にはお手数ですが弊社へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

※注 電源フィルターは通常防水処理がされておきませんので、設置場所によっては施工時に防水養生を行っていただく必要があります。